

北海道における地域協働型教師教育プログラム（HUELプロ）の展開

【事業内容】北海道は、道央圏への人口集中が進む一方でその他の地域では人口減少が著しく、へき地指定校も全国最多であり、それらの地域においては、教員の確保・定着に加え、若手教員の育成が困難であることが課題となっている。このため、北海道教育委員会と北海道教育大学が連携して、地域と協働し地域教育課題に対応できる資質・能力をもった教員を育成する「地域協働型教師教育プログラム」を構築する。本プログラムは、北海道教育委員会とともに「北海道における教員育成指標」に基づき、高大連携事業、地域教員希望枠入試、学部の教育プログラムを実施することに加え、地域定着に向けた採用の在り方を検討する。併せて、へき地赴任等においても資質向上機会を確保するとともにプログラム修了者が「地域で活躍する教師」の魅力等を高校生・大学生に伝えることで教職志望者の拡充を図るエコシステムを構築する。

入学前

高大連携事業「みらいの教員養成プログラム」及び「高校生向け教員セミナー」の拡充

入試改革

高大連携事業を通じ地域の教育に関心を有し教職意欲が高い学生を入学させる総合型選抜の実施

入学後

教育プログラムの実施

- ・「地域教員希望枠」で入学した学生を対象
- ・ホームタウンを拠点とした実習や教育活動の展開
- ・従来からの講義科目に加え、PBL型の探究学習による「ホームタウン理解実習」の新設
- ・履修証明の交付

(科目開設の例 各2単位)

	講義科目	実践科目
1年生	へき地教育論	ホームタウン理解実習
2年生		へき地校体験実習Ⅰ
3年生	へき地教育実践論	へき地校体験実習Ⅱ
4年生		へき地校体験実習Ⅲ



教員採用

道央圏以外で活躍できる教員採用制度の検討

教職アンバサダー

高校生・大学生に教職の魅力伝える

教員採用後

道央圏以外に赴任する教員向けCBT研修の実施

成果効果

- 地域への愛情・理解を深め、地域と連携・協働して地域リソースを生かす地域協働型教師の養成
- 道央圏以外に定着する教員の拡大

地域学校教育実践専攻（釧路校）における成果の検証
⇒ 1. 他専攻（他キャンパス）への拡大、全学的活用の検討
2. へき地4大学連携を通じた成果の全国的普及

北海道教育委員会

各管内市町村教育委員会

根室、オホーツク、日高、宗谷

各管内小中学校

根室、オホーツク、日高、宗谷

協定・連携

北海道教育委員会と北海道教育大学との対話の場

教師の養成・採用等に関する検討協議会

コーディネーター

各管内市町村教育委員会ホームタウン理解実習協力校との協議

国立大学法人 北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

学長

HUELプロ運営協議会（仮）（全学）

HUELプロ運営委員会（仮）（釧路校）